# 親子で交通安全研修しました！



市内の幼稚園児とその保護者に交通安全研修をしました。

園児は、年長組で来春にはピカピカの小学校１年生になります。

今は、おうちの人の送り迎えで通園している子どもたちも４月からは、自分たちで通学することになります。今は大人に頼っている子どもたちが、しっかりと自分の身を守れるように交通ルールを覚え、確認するお約束をしました。



研修センターには、屋外に街中を模した歩行コースがあり、信号や横断歩道など街中と同じように体験することができます。

親子で信号の色とその意味の確認、信号のある横断歩道の渡り方、見通しの悪い道路の渡り方などを子どもだけで、また親子が一緒にそれぞれ体験しました。

まずは止まって、しっかりと遠くまで確認すること、渡っている間も確認しながら歩くことを指導しました。



保護者には、子どもと大人では見える範囲が違うこと、子どもが見えている範囲を知ること、子どもが見えている範囲で気をつけなければならないことを指導しました。



子どもたちには、自転車研修もしました。自転車に乗る時は、ヘルメットを正しくかぶりましょう。正しいかぶり方を親子で確認するよう指導しました。自転車は、みんなが乗れるように補助輪付きで、安全確認の仕方、止まる練習をしました。自転車は、乗れるようになると楽しい乗り物ですが、交通ルールもたくさんあります。そして止まりたいところでちゃんと止まることが大切です。



屋内では、写真入りの交通安全大使カードを作ったり、ＤＶＤを見たりしました。保護者には、シートベルト・エアバッグの体験と正しいチャイルドシートの装着と重要性について指導しました。

子どもは、ただ「気をつけてね」と抽象的な注意をしても理解ができません。入学するまでに親子で通学路の確認をして、具体的に「ここに止まれがあるから、止まって確認しようね」「ここは一列で歩こうね」など子どもの目線で一緒に確認してください。新一年生に向けて親子で不安をなくしていきましょう。

